

平成 25 年度

音楽学部個別学力検査

(専攻別実技試験等)

課 題 曲

(試験内容及び試験曲)

愛知県立芸術大学

試験内容及び試験曲

専攻実技

◆ 作曲専攻（作曲）

- (1) 4声体による和声課題（バス課題、ソプラノ課題、バス・ソプラノ混合課題のいずれか1題が課せられます。）……………所要時間：3時間
- (2) 器楽曲作曲
与えられたモチーフを用い、器楽曲を作曲してください。
なお、長さ、形式、楽器編成は自由（ピアノ使用可）……………所要時間：6時間
- (3) 上記の課題（1）、（2）に関する解説

◆ 作曲専攻（音楽学）

- (1) 音楽学に関する基礎的試験（音楽学の学習に必要な理論的な基礎的能力を問う試験）。
……………所要時間：論述2時間及び口述試問所要時間
- (2) 外国語（英、独、仏から1科目）。解釈の能力を問う試験。……………所要時間：1時間

◆ 声楽専攻（ソプラノ、メゾソプラノ、アルト、テノール、バリトン、バス）

- 課題曲 1 曲と自由曲 1 曲を暗譜で演奏してください。

課題曲：次にあげられた課題選択曲のうち、必ず2つ以上のグループから、合計 4 曲を選び、
曲目提出用紙に記入し入学願書の提出書類とともに提出してください。うち 1 曲を当日
指定します。

a. 『イタリア歌曲』グループ

- | | | | |
|-----|-----------------|--------------------------|--------------|
| 1. | V. Bellini | Ma rendi pur contento | (Ges, As) |
| 2. | A. Caldara | Selve amiche | (a, h) |
| 3. | M. A. Cesti | Intorno all'idol mio | (d, e, f) |
| 4. | F. Durante | Vergin, tutto amor | (h, c, d) |
| 5. | G. Giordani | Caro mio ben | (Des, Es, F) |
| 6. | G. Paisiello | Nel cor più non mi sento | (Es, F, G) |
| 7. | G. B. Pergolesi | Se tu m'ami | (es, f, g) |
| 8. | A. Scarlatti | Già il sole dal Gange | (G, As, B) |
| 9. | A. Scarlatti | Le violette | (G, B, H) |
| 10. | A. Scarlatti | Son tutta duolo | (g, a) |

b. 『ドイツ歌曲』グループ

- | | | | |
|-----|-----------------|---|--------------|
| 11. | L. v. Beethoven | Ich liebe dich | (F, G) |
| 12. | W. A. Mozart | Als Luise die Briefe ihres ungetreuen
Liebhabers verbrannt | (c) |
| 13. | F. Schubert | An die Musik | (B, C, D) |
| 14. | F. Schubert | Frühlingsglaube | (F, G, As) |
| 15. | R. Schumann | Die Lotosblume | (Des, Es, F) |

c. 『日本歌曲』グループ

- | | | | |
|-----|-------|-------------|----------------------|
| 16. | 小松 耕輔 | 母 | (F, G, As) |
| 17. | 中田 章 | 早春賦 | (Es, F) 第 1 節及び第 2 節 |
| 18. | 成田 為三 | 浜辺の歌 | (F, As) 第 1 節及び第 2 節 |
| 19. | 信時 潔 | 北秋の（“沙羅”より） | (Des, D) |
| 20. | 山田 耕筈 | かやの木山の | (C, D) |

- 曲目に記入してある各調の楽譜は、本学に用意してあります。
大文字は長調、小文字は短調を示します。
- 『イタリア古典歌曲』については、基本的に全音版（畑中良輔編）を使用します。
- 時間の都合により、演奏をカットすることがあります。

自由曲：課題曲として提出した4曲以外のもの1曲を提出。(前掲の課題選択曲の中から提出する事も可)

所要時間3分以上の曲については曲の途中でカットします。

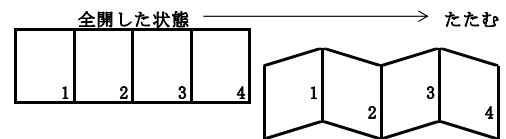
歌曲(一般に歌曲として扱われている古典アリアを含む)の場合、いずれの調で演奏しても良いが、オペラ、オラトリオのアリアについては原調とします。歌詞は原則として原語とします。

- F. Wüllner : Chorübungen I No. 37 a) ~No. 77 d) の中から1曲を試験の際に指定します。大阪開成館発行『全訳コールユーブンゲン』(信時潔訳)を使用します。

提出楽譜についての注意：

- 1) 自由曲伴奏楽譜は、各自必ず提出してください。
- 2) 課題曲においても本学に用意してある調以外の調で歌う場合は、自分の選んだ調の伴奏楽譜を必ず「入学願書」に添えて提出してください。
- 3) 提出楽譜は、1頁をすべてA4の大きさに統一し、**屏風状**に作成してください。
提出楽譜には、伴奏部に添えて必ず歌唱部と歌詞を記入してください。
手書きの場合は、丁寧かつ正確に清書してください。(鉛筆書きの場合は、鮮明にコピーしたものを提出してください。)
- 4) 提出楽譜には、1曲ごとに指定された大きさの表紙を付け、「提出楽譜表紙添付票」に必要事項(氏名、声種も忘れずに)を記入し、それぞれの表紙の左上隅に貼り付けてください。
- 5) 「提出楽譜表紙添付票」が不足する場合は、コピーして使用してください。

以上の規定に反したものは、原則として受け付けません。



◆ 器 楽 専 攻 (ピ ア ノ)

第 1 次試験 (2 会場 で実施 します。 ①、② の演奏 順は自由 です。)

a) ① J. S. Bach : 平均律クラヴィーア曲集

第 I 巻及び第 II 巻より任意の 1 曲 (プレリユードとフーガ) を選択し、演奏してください。

② F. Chopin : 練習曲

Op. 10 及び Op. 25 の計 24 曲より 1 曲を選択し、演奏してください。

b) ① 下記のピアノソナタから任意の 1 曲 (全楽章) を準備し、第 1 次試験では最終楽章を演奏してください。

L. v. Beethoven : Op. 2 から Op. 81a (Op. 49-1、Op. 49-2、Op. 54、Op. 78 を除く)

F. Schubert : a-moll D537、Es-dur D568、A-dur D664、a-moll D784

* Beethoven : Op. 27-1 は Allegro vivace から、

Op. 53 は Rondo (Allegretto moderato) から、

Op. 57 は Allegro ma non troppo から演奏してください。

② F. Chopin : 練習曲

Op. 10 及び Op. 25 の計 24 曲より上記 a) ② 以外の 1 曲を選択し、演奏してください。

第 2 次試験

第 1 次試験の b) ① で選択した作品の第 1 楽章から演奏してください。

○ 第 1 次試験、第 2 次試験ともに

- ・ 全曲暗譜で演奏してください。
- ・ 時間の都合により演奏をカット、または演奏箇所を指定する場合があります。
- ・ 繰り返しなしで演奏してください (ただし 24 小節以内の繰り返しは自由) 。

○ 曲目提出用紙は入学願書の提出書類とともに提出してください。

◆ 器 楽 専 攻 (弦 楽 器)

器楽専攻 (弦楽器) 共通事項

- ・ 繰り返しなし、暗譜で演奏してください。
- ・ 課題曲・自由曲ともに、伴奏なしで演奏してください。
- ・ 時間の都合により演奏をカットする場合があります。

器楽専攻 (弦楽器) 提出用紙について (入学願書の提出書類とともに提出してください。ハープを除く。)

- ・ ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの受験者は、提出用紙に、課題曲 b) の練習曲、及び自由曲の作曲者名、曲名を欧文で記入してください。
- ・ ヴァイオリン受験者は、第2志望 (ヴィオラ) の有無にも○を付けてください。
- ・ コントラバス受験者は、楽器借用希望の有無に○を付けてください。

ヴァイオリン

(1) 課 題 曲

a) Carl Flesch : Scale System より

A-dur No. 5 全部、No. 6 最初の4小節、No. 7 最初の4小節、No. 8 最初の4小節
リズムと No. 5 のスラーは、C-dur に準じます。重音のスラーは4分音符単位とします。

b) 次の4つの練習曲集、もしくは同等以上の練習曲集より任意の1曲を選択し演奏してください。

J. Dont : 24 Etüden und Capricen Op. 35

P. Rode : 24 Capricen

P. Gaviniès : 24 Etüden

N. Paganini : 24 Capricen Op. 1

(2) 自 由 曲

古典派以降の任意のヴァイオリン協奏曲の第1楽章、カデンツァを含みます。

ただし、次の3曲についてはカデンツァの前までとします。

A. Glazunov : Konzert a-moll Op. 82

N. Paganini : Konzert D-dur Nr. 1 Op. 6

H. Vieuxtemps : Konzert a-moll Nr. 5 Op. 37

ヴィオラ

(1) 課 題 曲

a) Carl Flesch : Scale System より

任意の調性 No. 5 全部、No. 6 最初の4小節、No. 7 最初の4小節、No. 8 最初の4小節
リズムと No. 5 のスラーは、C-dur に準じます。重音のスラーは4分音符単位とします。

b) B. Campagnoli : 41 Caprices より任意の1曲

(2) 任意の自由曲

チェロ

(1) 課題曲

a) J. Loeb : Gammes et arpèges より

D-dur 4 オクターブの音階、4 オクターブの分散3度を、4つずつのスラーで。

4 オクターブのアルペッジョを、3つずつのスラーで。

2 オクターブの3度重音、2 オクターブの6度重音を、スラー無しでレガートで。

b) J. L. Duport : The 21 Famous Exercises (Etudes) より任意の1曲

(2) 自由曲

古典派以降のチェロ協奏曲(カデンツァを含む)もしくは古典派のチェロソナタより任意の楽章。

コントラバス

(1) (2) 共にオーケストラ・チューニングで演奏してください。

(1) 課題曲

a) 音階 B-dur 2 オクターブ 譜例参照

The image shows a musical score for double bass in B major, 2 octaves. It consists of four staves of music. The first staff shows a scale starting on B1 with accents and slurs. The second staff shows a scale starting on B1 with accents and slurs. The third staff shows a scale starting on B1 with accents and slurs. The fourth staff shows a scale starting on B1 with accents and slurs. The score includes various rhythmic values and articulation marks such as accents and slurs.

b) Josef Hrabě : 86 Etudes より 7、24、25 番のいずれか1曲を選択し演奏すること。

(2) 任意の自由曲

ハープ

ハープ受験者は、本学で用意した楽器で演奏します。楽器の持ち込みは不可です。

(1) 課題曲

a) N.-C. Bochsa : Célèbres Etudes pour la Harpe

Cinquante Etudes Op. 34 1^{er} Livre (Cahier)より No. 10 (版の指定はしません)

b) F. J. Naderman : 7 Sonates progressives より No. 3 Prelude と Sonatina 全楽章

(2) 自由曲はなし

◆ 器 楽 専 攻 (管 打 楽 器)

器楽専攻（管打楽器）共通事項

伴奏者については、本学で用意します。

第 1 次 試 験

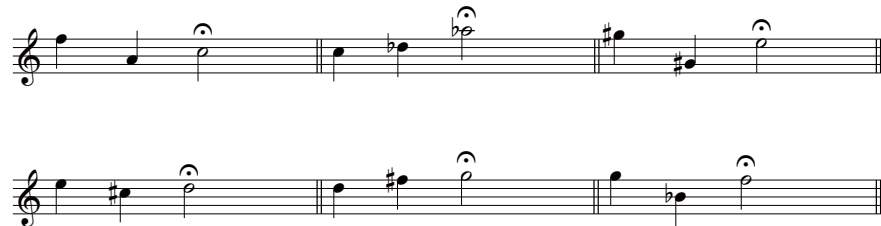
- (1) 課題曲
- (2) 指定された半音階 暗譜で、休止符のない限り一息で演奏してください。
ただし、打楽器は除きます。
- (3) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。楽譜を見ないで演奏してください。
ただし、クラリネット、トランペット、打楽器は除きます。

第 2 次 試 験

- (1) 課題曲
- (2) ディクテーション（ピアノで与えられた単音を各自の楽器で奏します。）

問 題 例

Flute, Oboe, Clarinet, 打楽器（打楽器はマリンバを使用し、ロール奏法で行う）



- (3) 初見

問 題 例

Clarinet in B^b



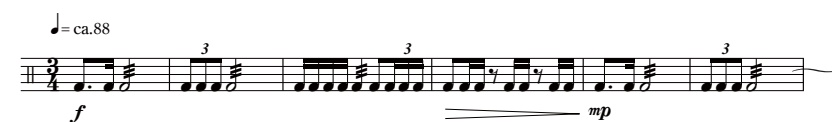
Bassoon



Horn in F Trumpet in B^b



Snare Drum



第1次・第2次課題曲

フルート

第1次

Ernesto Köhler : 35 Exercises for Flute Op. 33 Book 2

12 Medium Difficult Exercises より No. 1、2、3、5、6、7、8、11の中から

当日指定します。(版の指定はしません)

第2次

W. A. Mozart : Concerto No. 2 D major K. 314 より第1楽章

カデンツァは、J. Donjon のものを使用してください。(版の指定はしません)

半音階

♩ = ca. 72~80

mp

v

The image shows a musical score for a half-step exercise in 3/4 time. It consists of three staves of music. The first staff begins with a tempo marking of ca. 72-80 and a dynamic marking of *mp*. The music features a series of half-step intervals across the staff. The second staff continues the exercise with a dynamic marking of *v*. The third staff concludes the exercise with a final note and a fermata.

オーボエ

第1次

W. Ferling : 48 Etudes より

No. 13、14、15、16、17、18、19、20の中から当日指定します。

(版の指定はしません)

L. Wiedemann : 45 Studies for Oboe (45 Etüden für Oboe) より

12、13、16、28の中から当日指定します。(版の指定はしません)

第2次

F. J. Haydn : Concerto より 第1楽章 (Breitkopf 版)

半音階

♩ = ca. 72~80

mp

クラリネット

第1次

C. Rose : 32 Etudes より (版の指定はしません)

No. 13 から No. 26 までの中から当日指定します。

Rolf Eichler : Scales for Clarinet (国立音楽大学教育出版部) 全部の音階中、No. 1 の中から当日指定します。ただし、楽譜を見ないで演奏してください。

速度 ♩=ca. 80

レガート及びスタッカートで演奏してください。

第2次

F. Krommer : Konzert für Klarinette und Orchester Es-dur Op. 36 より 第1、第2楽章

(版の指定はしません)

半音階 (in B^b)

♩= ca. 72~80

mp

バスーン（ファゴット）

第1次

Julius Weissenborn : 50 Bassoon Studies Op. 8 Vol. II No. 1 から No. 14 の中より
当日指定します。(版の指定はしません)

第2次

Antonio Vivaldi : Concerto in d minor Op. 45- 7 (F. VIII-5) より第2楽章 (♩=ca. 66) と
第3楽章 (♩=ca. 108) (版の指定はしません)

半音階

♩= ca. 72~80

mp

サクソフォーン

第1次

W. Ferling : 48 Études より No. 1、4、5、6、9、11、12、17、18、22、27、28、32、33
の中から当日指定します。(版の指定はしません)

第2次

A. Glazounov : Concerto en Mi b Op. 109 より 冒頭から練習番号 16 まで (Leduc 版)

半音階 (in E^b)

♩ = ca. 72~80

The image shows a musical score for saxophone, consisting of three staves of music. The tempo is marked as ca. 72-80. The music is a half-tone scale in E-flat major, starting on E-flat and ending on E-flat. The first staff contains measures 72-74, the second staff contains measures 75-78, and the third staff contains measures 79-80. The key signature has one flat (B-flat), and the time signature is 3/4. The music is written in treble clef. The first staff has a slur over measures 72-74. The second staff has a slur over measures 75-78. The third staff has a slur over measures 79-80, ending with a double bar line.

ホルン

第1次

C. Kopprasch : 60 Selected Studies for French Horn, Book I

No. 15 は必修。No. 14、17、18、28 より当日指定します。

繰り返しなしで演奏してください。Low F、B♭ のフルダブルホルンを使用してください。

第2次

W. A. Mozart : Horn Concerto No. 3 K. 447 (Breitkopf 版)

第1楽章 (カデンツァなし)

半音階 (in F)

♩ = ca. 72~80



※ 実音



(注) ディスカントホルン (ハイ F 管等) を使用しないでください。

トランペット

第1次

1. Arban : 14 Characteristic Etudes より No. 1、2、3、4 より当日指定します。(ISE Collection)
2. Corelli-Fitzgerad : Sonata VIII より第1楽章 (Belwin Mills 版)
3. Arban : Complete Grand Method 65~81 ページより当日指定します。
(ISM Collection 全音楽譜出版社)

第2次

- C. Saint-Saëns : Fantasie en mi bémol (Leduc 版)

半音階 (in B^b)

♩ = ca. 72~80

mp

トロンボーン

第1次

a) C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Trombone (C. Fischer 版) Book I
No. 13、14、16、20、23、24、27、31

b) J. Rochut : Melodious Etudes for Trombone (C. Fischer 版) No.14、35、41

a)、b) より各1曲を当日指定します。

第2次

C. Saint-Saëns : Cavatina Op. 144 (版の指定はしません)

半音階

♩ = ca. 72~80

The musical score is written for Trombone in 3/4 time, marked *mp*. It consists of four staves. The first staff begins with a tempo marking of quarter note = ca. 72-80. The music is a half-tone scale exercise, starting on G2 and ascending chromatically to G3. The second staff continues the scale, showing the transition from the lower register to the upper register. The third staff continues the scale, and the fourth staff concludes with a final note on G3, marked with a fermata.

ユーフォニアム

第1次

- a) C. Kopprasch : 60 etudes for Trombone(全音楽譜出版社)より No.10、15、19
J. Rochut : Melodious Etudes for Trombone (C. Fischer 版) Book 1 より No.8、9、12
(使用する版は旧版でも新版でも可)
- b) C. Kopprasch : 60 etudes for Trombone(全音楽譜出版社)より No.11、20、24、27、36、50
- a)、b) より各1曲を当日指定します(繰り返しなしで演奏してください)。

第2次

- A. Capuzzi : Andante and Rondo (from Concerto for D.Bass)
(Hinrichsen 版 1474)
Rondo は Dの前まで演奏してください。

半音階

♩ = ca. 72~80

mp

チューバ

第1次

a) M. Bordogni : 43 Bel Canto Studies No. 7、12、21、28
(Robert King Music Company 版 Music for Brass No. 2009)

b) C. Kopprasch : 60 Selected Studies for BBflat Tuba No. 15、18、34、41
(Robert King Music Company 版 Music for Brass No. 278)

a)、b) より各1曲を当日指定します。

第2次

J. S. Bach / William J. Bell 編曲 : Air and Bourre (C. Fischer 版 No. W1647)

半音階

♩ = ca. 72~80

mp

打楽器

- a) スネアドラムで受験する者：スネアドラムは各自持参したもので演奏してください。
- b) マリンバで受験する者：スネアドラムは本学でも用意しますが、各自持参したもので演奏しても構いません。
- a)、b) 共通：マリンバは本学の楽器を使用してください。

第1次

- a) スネアドラムで受験する者
 - ① 楽譜④をひびき線なしで演奏してください。手順が書かれている場所はそのに従ってください。
 - ② W. F. Ludwig : Collection Drum Solos (Ludwig Drum 版) より次の A 及び B を演奏してください。手順は
“The Standard 26 American Drum Rudiments”
(Collection Drum Solos 2 ページ及び 48 ページ参照) に従ってください。
A : Three Camps “Play as a continuous roll and observe accents” (16 ページ)
繰り返しありで演奏してください。
B : Dixie (9 ページ)、Dinner Call (17 ページ)、Rambling Ratemacues (18 ページ)
の中から当日指定します。すべて繰り返しありで演奏してください。
- b) マリンバで受験する者
 - ① 音階 すべての長調、短調の中から当日指定します。
3 オクターブ、往復、短調は 1 回目 和声短音階、2 回目 旋律短音階
(楽譜⑤)
 - ② Jaque Delécluse :
VINGT Études D'APRÈS R. KREUTZER adaptée au Xylophone
(ALPHONSE LEDUC 版) より以下をマリンバで奏する。
9 番 (スティッキングは自由)
17 番 (テンポ 4 分音符 \approx 126~132 で奏すること)
 - ③ Clair Omar Musser : Etude Op. 11 No. 4, Etude in C Op. 6 No. 10
(Studio 4 Productions 版) より当日指定します。

第2次

- a) スネアドラムで受験する者
 - ① Portraits In Rhythm (Alfred 版)
13 番 繰り返しありで演奏してください。
 - ② マリンバで音階を演奏してください。
すべての長調、短調の中から当日指定します。
2 オクターブ、往復、短調は和声短音階 (楽譜⑥)

b) マリンバで受験する者

① 下記 A、B より 1 曲を選択して演奏してください。

A) 田中 利光：マリンバのための二章より（全音楽譜出版社）

I、II（II は 14 小節目まで）

B) Gordon Stout：Two Mexican Dances for Marimba

（Studio 4 Productions 版）1、2

演奏楽章は当日指定します。

② 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち（スネアドラムを使用、ひびき線なし）

より当日指定します。

Ⓐ

Snare off

♩=80

L R L R L R L R L R L R

L R L R L R L R L R L R L R

L R L R L R L R L R L R L R

tr

fff *p* *fff*

Ⓑ

♩=120

Ⓒ

♩=120

副科試験

ピアノ（器楽専攻ピアノコースを除く。）

C. Czerny（チェルニー）30 番練習曲集、40 番練習曲集、50 番練習曲集より任意の 1 曲を選択し、繰り返しなし、暗譜で演奏してください。

時間の都合により、演奏をカットする場合があります。

新曲視唱

歌詞をとまなわない初見視唱 1 題

聴音

◆ 作曲専攻（作曲コース）

- (1) 単旋律課題 1 題
- (2) 2 声の旋律課題 1 題（上声は高音部記号により大譜表の上段に、下声は低音部記号により大譜表の下段に記譜します。）
- (3) 4 声の和声課題 1 題（Sop. 及び Alt. は高音部記号により大譜表の上段に、Ten. 及び Bass は低音部記号により大譜表の下段に記譜します。）

◆ 作曲専攻（音楽学コース）、声楽専攻、器楽専攻

- (1) 単旋律課題 1 題
- (2) 4 声の和声課題 1 題（Sop. 及び Alt. は高音部記号により大譜表の上段に、Ten. 及び Bass は低音部記号により大譜表の下段に記譜します。）

楽典（作曲専攻作曲コースを除く。）

音楽大学での学習に必要な基礎知識一般（音程、和音判別及び所属調、調性判別、移調、楽語等）

……………所要時間：1 時間

平成 24 年度愛知県立芸術大学音楽学部入学試験

作曲専攻（作曲）

I 和声課題

次のバス課題を 4 声体で実施しなさい。

Moderato

Bass

mf *mp* *f* *ff* *poco a poco diminuendo* *mp* *cresc.* **Allargando** *f* *ff*

II 器楽曲作曲

次の2つのモチーフのうち、どちらかを用いて器楽曲を作曲せよ。
速度、強弱、形式および編成は自由。



☆注 長さは自由

作曲専攻（音楽学）

音楽に関する基礎的試験

問題1

これから、カリプソ（西インド諸島トリニダード島で生れた民俗音楽）の代表的歌手マイティー・スパロウの《Federation》（1961）を流します。（およそ5分間のものを2回）。

それを聴いて、自由に論じてください。文字数の制限はありません。

〔参考1〕

カリプソの歌詞は、しばしば風刺的、批判的かつユーモラスで、複雑な意味を含んだものです。歌詞は1930年代の植民地時代には検閲の対象となっていました。その時期にカリプソの歌手たちは、ナショナリズムを推進する重要な人物となりました。カリプソの歌手たちはエンタテイナーであると同時に、政治的なコメンテーター兼教育者でした。マイティー・スパロウの《Federation》は、西インド連邦（1958年から1962年までの間に存在したイギリス連邦内の自治国）に関して歌ったもので、脱植民地をめざしています。

〔参考2〕

カリブ海は北アメリカ大陸と南アメリカ大陸に挟まれた大きな海で、そこには、北はバハマ諸島から南はトリニダード島まで、数多くの島々がある。西インド諸島とかアンティル列島とか呼ばれるこれらの島々は、実に多種多様な音楽を持っている。もちろん、音楽だけでなく、文化全体が、極めてバラエティに富んでいるのであって、言語にしても、スペイン語、フランス語、英語、オランダ語、島によって公用語はまちまちだ。なぜそんなことになったか。かつてこれらの島々をヨーロッパ列強が奪い合った結果がそうだった。

（中村とうよう『カリブの歌と踊り』CD[WEA, WPCS-10747]解説からの抜粋。）

〔参考3〕

マイティー・スパロウ《Federation》の歌詞。（別紙）

問題2

ルードヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン（1770-1827）が作曲した交響曲のリスト（別紙）から読み取れることをまとめてください。

文字数の制限はありません。

この作品リストは、バリー・クーパー編『ベートーヴェン大事典』（平凡社、1997年）に基づいています。

記載事項：作曲年、初演年、出版年、出版地、楽章構成（タイトル、拍子、作品の調性と違う場合は調性もつけて）、編成、献呈。

※問題用紙は解答用紙とともに、試験終了後に回収します。
 ※受験番号は解答用紙に記入してください。

【問題用紙】

譜例（ドヴォジャーク (A. Dvořák) 「民謡風の歌曲」 Op. 73 から第4曲『私は馬を持っている』）をみて、以下の各問いに答えよ。

- (1)～(10)に示されている音程を答えよ（例：長3度、等。なお音程はすべて単音程に直して考えよ）。
- (1)～(10)の音程のうち、転回音程の關係に当たるものをすべて答えよ（□と△）というように、番号で答えること。なお音程はすべて単音程に直して考えよ）。
- (1)～(10)の音程のうち、異名同音程（例えば減8度と長7度のような音程）の關係に当たるものをすべて答えよ（□と△）というように、番号で答えること。なお音程はすべて単音程に直して考えよ）。
- A～Eに示されている各和音の種類（例：長三和音、等）とその転回形（基本形、第1転回形、等）を答えよ。
- Zに示されている和音の構成音のうち一つの音を異名同音変換し、同じ種類になる和音をA～Eから一つ答えよ。また変換した結果の音をドイツ音名で答えよ。
- 次に指示される音階を全音符で書け。
 イ. Zに示されている和音の構成音のうち三つの音を異名同音変換し、その和音が所属する短調の旋律短音階を、調号を用いてテノール譜表に。
 ロ. Dの和音をIVの和音とする調の導音を上主音とする長調の音階を、臨時記号を用いてヴァイオリン譜表に。
- 譜例について説明した以下の文章の、下線部分に正しいと思われる言葉を下枠より選び、番号で答えよ。ただし、同じ言葉を重複して使用してもよい。

この曲の調は調号としては ア 長調もしくは イ 短調である。しかし曲の冒頭から主和音は現れず、4小節目では ア 長調の ウ 調に転調し、そのまま8小節目では エ 終止している。9小節目からは ア 長調の オ 和音がしばらく続き安定するが、15小節目にその カ 調からみた「キのII(六)」と呼ばれる和音が突然登場し劇的な効果を作り出している。そして最後は長三和音(ピカルディのI)を鳴らし、ク 終止でこの大楽節を閉じている。

作曲者は ケ 世紀後半に生きた作曲家で、いわゆる コ に分類されるが、ブラームスなど同時代の サ の作曲家からも多くの影響を受けた。この頃の特徴としては、もっと前の時代のモーツァルトや シ などと比較すると、この譜例のように調が安定しない作品も多い。

- | | | | | | | | | | | | |
|--------|----------|------------|-------------|------------|-----------|------------------|--------------|----------|------------|--------|--------|
| 1. ハ | 2. 変ニ | 3. 変ホ | 4. ヘ | 5. ト | 6. 変イ | 7. 変ロ | 8. 主 | 9. 属 | 10. 下屬 | 11. 平行 | 12. 同主 |
| 13. 全 | 14. 半 | 15. 変 | 16. 偽 | 17. ランディーニ | 18. 副V | 19. ナポリ | 20. プラハ | 21. 並行 | 22. 17 | 23. 18 | 24. 19 |
| 25. 20 | 26. 国民楽派 | 27. ウィーン楽派 | 28. 新ウィーン楽派 | 29. ロマン派 | 30. 新古典主義 | 31. アルス・スプティリオール | 32. メンデルスゾーン | 33. フォーレ | 34. ウェーベルン | | |

- 楽譜内の下記の楽語ならびに記号は省略形である。すべて省略しない形に直しなさい。また、意味を選択肢から選んで番号で答えよ。

- (1) ritard.
 (2) cresc.

(意味)

1. だんだん大きく 2. すぐに大きく 3. だんだん小さく 4. すぐに小さく
 5. だんだん速く 6. すぐに速く 7. だんだん遅く 8. すぐに遅く

- 5～8小節目の声楽パートを、臨時記号を用いて減4度下に移調せよ。音符だけでなく拍子記号、強弱記号、アーティキュレーション、楽語も書くこと。歌詞は省略して良い。

(問題ここまで)

【譜例】

Allegretto
mp *ritard.* *pp* *mf* *in tempo* *f*

Ej, mám já ko-ňa fa - ku, co ma do - bre no - sí, ej, mám já ko - ňa fa - ku,

mp *ritard.* *pp* *mf* *in tempo* *f*

A B C

7 *ritard.* *p* *in tempo*

co ma do-bre no - sí po ho-rách, po do-lách, po stu-de - - nej ro - si,

ritard. *p* *pp* *in tempo* 3

(5) (6)

Z

13 *f* *un poco ritard.* *in tempo*

po ho-rách, po do-lách, po stu - de - nej ro - si.

p cresc. *mf* *un poco ritard.* *in tempo* 3

(7) (8) (9) E (10)

ソルフェージュ

I 聴音 4声体和声

作曲専攻（作曲）・器楽専攻（ピアノ）

（主音のみを与える。テンポの指示は無し、20秒間隔で、通奏7回の演奏を行う。
演奏終了後、1分間を与える。）

4声

A musical score for a 4-voice harmony exercise. It consists of two staves: a treble clef staff and a bass clef staff. The key signature has two sharps (F# and C#), and the time signature is common time (C). The score contains 8 measures of music. The notes are primarily quarter and eighth notes, with some rests. The final measure ends with a double bar line.

作曲専攻（音楽学）・声楽専攻・器楽専攻（弦楽器・管打楽器）

（主音のみを与える。テンポの指示は無し、20秒間隔で、通奏7回の演奏を行う。
演奏終了後、1分間を与える。）

4声

A musical score for a 4-voice harmony exercise. It consists of two staves: a treble clef staff and a bass clef staff. The key signature has one sharp (F#), and the time signature is common time (C). The score contains 8 measures of music. The notes are primarily quarter and eighth notes, with some rests. The final measure ends with a double bar line.

II 聴音（旋律）

作曲専攻（作曲）・器楽専攻（ピアノ）

（主音及び、主和音を与える。テンポの指示は無し、20秒間隔で、通奏1回の後、4小節毎に4回の演奏を行なう。4回目は次の4小節を続けて演奏し、最後に通奏を1回行う。演奏終了後、1分間を与える。）

旋律

Musical score for piano, 6/8 time signature, key of B-flat major. The score consists of three staves of music. The first staff contains the first four measures. The second staff contains measures 5-8, with a triplet of eighth notes in measure 7. The third staff contains measures 9-12, ending with a double bar line.

作曲専攻（音楽学）・声楽専攻・器楽専攻（弦楽器・管打楽器）

（主音及び、主和音を与える。テンポの指示は無し、20秒間隔で、通奏1回の後、4小節毎に4回の演奏を行なう。4回目は次の4小節を続けて演奏し、最後に通奏を1回行う。演奏終了後、1分間を与える。）

旋律

Musical score for string or woodwind instruments, 3/4 time signature, key of B-flat major. The score consists of three staves of music. The first staff contains the first four measures. The second staff contains measures 5-8, with a triplet of eighth notes in measure 8. The third staff contains measures 9-12, ending with a double bar line.

Ⅲ 聴音（2声）

作曲専攻（作曲）受験生のみ課す。

（主音及び主和音を与える。テンポの指定は無し、20秒間隔で、通奏7回の演奏を行う。演奏終了後、1分間を与える。）

2声

The image displays two staves of musical notation for a two-part exercise. The key signature is A major (three sharps: F#, C#, G#) and the time signature is common time (C). The first staff contains the first four measures, and the second staff contains the next four measures, ending with a double bar line. The notation includes various rhythmic values, accidentals, and a triplet in the final measure of the second staff.

IV 新曲視唱

作曲専攻（作曲）・器楽専攻（ピアノ）

（予見時間は1分30秒。主和音及び、開始音を与える。）

Andante

A

mp

f

mp *f*

mp

Andante

B

mp

f

mp *f*

mp

作曲専攻（音楽学）・声楽専攻・器楽専攻（弦楽器・管打楽器）

（予見時間は1分30秒。主和音及び、開始音を与える。）

Allegretto

A

Allegretto

B

mf

p cresc.

f dim.

Andante *riten.*

Allegretto

B

mf

p cresc.

f dim.

Andante *riten.*

愛知県立芸術大学
学務課

愛知県長久手市岩作三ヶ峯^{愛ぎこきがみね}1の114

(郵便番号 480-1194)

電話 (0561) 76-2603 (入試・広報係直通)